

科目名	情報活用論Ⅱ
担当教員	井村 保 清水 大輔
学年	1年
開講期	後期
単位数	2
授業形態	講義

到達目標	<p>理学療法士の働く現場で求められるICTスキルを習得するために、以下の目標を定める。</p> <p>1) 表計算ソフトの基本操作を定着させる。【DP6(総合的に活用)】</p> <p>2) データフレーム型のワークシートを作成し、それにもとづいて探索的なデータ解析を行える。【DP4(課題解決力)】</p> <p>3) 理学療法や医療技術に関する情報収集を適切に行える。【DP2(能動的に貢献)】</p> <p>4) 自分の考えをエビデンスに基づいて発表するためのプレゼンテーションを作成できる。【DP6(総合的に活用)】</p> <p>※【 】は、学位授与方針との関係を示す。(学位授与方針は履修要項を参照)</p>																																					
授業概要	<p>【理学療法学科】PCを活用した学習成果の報告や研究の基礎を学習するためのICTスキルの活用方法および「数理・データサイエンス・AI」(データ処理)のゼリテラーレベルで修得することを目的とします。</p> <p>インターネットや図書館を活用した情報の収集と取捨選択を行い、他者に適切に説明できるプレゼンテーション(PowerPoint)やレポート(Word)の作成等の表現スキルの向上を目指します。ここで調べる情報は、理学療法基礎演習2での調べ学習で利用できるものになります。</p> <p>また、卒業研究や臨床に出てからも必要となる医療統計の基礎として、表計算ソフト(Excel)での記述統計(データ集計)方法とその分析および整理(PPT)を演習を交えて行います。</p> <p>授業形態は講義ですが、原則としてTeams(または、LMS(moodle))で事前に設定した課題への取り組みとし、授業時間は質問等の反転学習、および学生相互の教え合い、学び合いの場(アクティブラーニング)とします。</p>																																					
授業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>授業</th> <th>予習・復習</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>Excelの復習:関数・数式による計算、書式、レイアウト設定</td> <td>(予習)各種システムの利用法、自分の前期成績、後期時間割を確認する。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>情報検索(1/4):データ・AIを扱う上での留意事項<MD:1-1, 3></td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>情報検索(2/4):OPACによる書籍・雑誌検索</td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>情報検索(3/4):情報検索と書誌事項の記録</td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>情報検索(4/4):資料の概要作成と、情報の整理</td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>医療統計の初歩/記述統計(1):データの種類と基本統計量<MD:1-2></td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>医療統計の初歩/記述統計(2):度数分布表とヒストグラム<MD:1-4></td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>医療統計の初歩/記述統計(3):標本標準偏差と棒グラフ<MD:1-4></td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>プレゼンテーション(1):資料の引用と出典明記・著作権</td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>プレゼンテーション(2):効果的なプレゼンテーションの準備</td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>プレゼンテーション(3):基礎演習発表会(前半)※理学療法基礎演習2と連続実施</td> <td>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)</td> </tr> </tbody> </table>		No	授業	予習・復習	第1回	Excelの復習:関数・数式による計算、書式、レイアウト設定	(予習)各種システムの利用法、自分の前期成績、後期時間割を確認する。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)	第2回	情報検索(1/4):データ・AIを扱う上での留意事項<MD:1-1, 3>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)	第3回	情報検索(2/4):OPACによる書籍・雑誌検索	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)	第4回	情報検索(3/4):情報検索と書誌事項の記録	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)	第5回	情報検索(4/4):資料の概要作成と、情報の整理	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)	第6回	医療統計の初歩/記述統計(1):データの種類と基本統計量<MD:1-2>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)	第7回	医療統計の初歩/記述統計(2):度数分布表とヒストグラム<MD:1-4>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)	第8回	医療統計の初歩/記述統計(3):標本標準偏差と棒グラフ<MD:1-4>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)	第9回	プレゼンテーション(1):資料の引用と出典明記・著作権	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)	第10回	プレゼンテーション(2):効果的なプレゼンテーションの準備	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)	第11回	プレゼンテーション(3):基礎演習発表会(前半)※理学療法基礎演習2と連続実施	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)
No	授業	予習・復習																																				
第1回	Excelの復習:関数・数式による計算、書式、レイアウト設定	(予習)各種システムの利用法、自分の前期成績、後期時間割を確認する。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)																																				
第2回	情報検索(1/4):データ・AIを扱う上での留意事項<MD:1-1, 3>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)																																				
第3回	情報検索(2/4):OPACによる書籍・雑誌検索	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)																																				
第4回	情報検索(3/4):情報検索と書誌事項の記録	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)																																				
第5回	情報検索(4/4):資料の概要作成と、情報の整理	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)																																				
第6回	医療統計の初歩/記述統計(1):データの種類と基本統計量<MD:1-2>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)																																				
第7回	医療統計の初歩/記述統計(2):度数分布表とヒストグラム<MD:1-4>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)																																				
第8回	医療統計の初歩/記述統計(3):標本標準偏差と棒グラフ<MD:1-4>	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)																																				
第9回	プレゼンテーション(1):資料の引用と出典明記・著作権	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)																																				
第10回	プレゼンテーション(2):効果的なプレゼンテーションの準備	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)																																				
第11回	プレゼンテーション(3):基礎演習発表会(前半)※理学療法基礎演習2と連続実施	(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう(30分)																																				

	<p>第12回 プレゼンテーション(4):基礎演習発表会(後半)※理学療法基礎演習2と連続実施</p> <p>第13回 医療統計の基礎/記述統計(1):相関関係と散布図<MD:1-5, 2-1></p> <p>第14回 医療統計の基礎/記述統計(2):クロス集計(度数)<MD:1-5, 2-1></p> <p>第15回 医療統計の基礎/記述統計(3):クロス集計(統計量)<MD:1-5></p> <p>第16回 (定期試験期間)</p>	<p>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)</p> <p>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)</p> <p>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。(仮提出のこと)(30分)</p> <p>(予習)事前教材を閲覧し、必要な操作・機能を確認しておく。(30分) (復習)未完成課題を作成するとともに、発展課題を行なう。【提出完了のこと】(30分)</p>				
評価方法	<p>評価課題(予習・復習欄に【提出完了のこと】の表記がある5つ)の到達度を積み上げて判断します。 (1)すべての課題を提出し、概ねできていると0点相当です(未提出課題や、不完全課題があるとそれに満たないことD相当となるもあります。) (2)発展課題以外について全て完全にできていればA相当です。 (3)発展課題の実施状況で、それを超える加点とする。(前項を達成してればS相当に、減点がある場合はそのリカバリになります。) なお、授業内での練習課題へのとりくみ状況から意欲を評価し加減点することもあります。 ※評価は、各課題(15週)の積み上げであるため、不合格であっても救済(再試験)は行わない。</p>					
受講上の注意	<p>(1)パソコンやOfficeソフト等の基本操作ができる前提です。忘れていれば前期(情報活用論1)の内容を確認してください。 (2)教科書は、医療統計の基本がまとめられているもので、この情報活用論2の一部と、情報活用論3(2年後期)でも使用します。そのほか、パソコンはまだ苦手という人は、前期の復習とともに自分にあったマニュアル本を購入してください。 (3)適宜参考ウェブサイトを紹介したりTeamsで教員の自作資料を配布します。なお、Excelの関数などの説明がある参考書も必要に応じて用意することをおすすめします。 (4)必要な連絡は、原則としてTeamsにて行いますので、確認をおこたらないでください。 (5)積極的に参加(課題作成や意見交換)を行ってください。座っているだけでは参加ではありません。参加状況や受講態度が悪い場合は、教室にいても欠席と扱うことがあります。 (6)情報検索(2~5回)、4週間かけて完成させる課題です。授業覧に記載の内容は目安であり、各自のペースで遅れないように完成させてください。 ※この計画に変更が生じた場合は、授業時間内で説明するとともにTeamsに掲載することで周知します。</p>					
テキスト (履修者全員が購入するもの)	No	文献名	著者	出版社	出版年	ISBN
	1.	『ねころんで読める医療統計』	浅井隆	メディカ出版	2020	9784840472654
参考文献 (希望者のみが購入するもの)						